飛鳥時代

名前

問1　明治新政府が中央集権体制を確立する過程で行った政策のうち、1871年に藩を廃止して府・県を置き、中央政府が任命した官吏（知事・県令）を各地に派遣して、全国を直接支配しようとした出来事を何と呼びますか。（2024年 福井県公立入試 類似）

1. 版籍奉還
2. 地租改正
3. 公地公民制
4. 廃藩置県

問2　古代日本の建築に関する記述のうち、飛鳥文化を代表する建築物である「法隆寺」の歴史的価値と背景について正しく説明しているものはどれですか。（2020年 京都府公立入試 類似）

1. 室町幕府の将軍が、金閣などの華やかな文化に対抗して東山に隠居所として建てた木造の楼閣建築である。
2. 武家政権の成立に伴い、禅宗の影響を強く受けて建設された、簡素で力強い様式を持つ木造建築である。
3. 大陸の建築技術を取り入れた現存する世界最古の木造建築であり、仏教を政治に取り入れた古代国家形成期の文化を示している。
4. 摂関政治が全盛期を迎えた時代に、阿弥陀如来を本尊として貴族の権力と富を象徴するために建立された。

問3　新羅が唐と結び朝鮮半島の統一を進める過程で、日本（倭国）は百済を救援するために軍を派遣しましたが、唐・新羅の連合軍に大敗しました。この戦いの名称と、その後の日本がとった対応に関する説明として、正しい組み合わせを選びなさい。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 白村江の戦いで敗れ、隋に使者を送るのをやめて大陸との交流を断絶した
2. 白村江の戦いで敗れ、唐や新羅の侵攻に備えて九州に防人や水城を置いた
3. 湊川の戦いで敗れ、朝鮮半島との交易を一切禁止して鎖国体制を整えた
4. 文永の役で敗れ、全国の武士に動員令をかけて博多湾に石築地を築いた

問4　推古天皇の即位や冠位十二階の制定などが記された7世紀初頭の歴史年表において、この時期に並行して栄えた文化の記述として、その特徴と中心地の組み合わせが適切なものを選びなさい。（2017年 愛媛県公立入試 類似）

1. 天武天皇や持統天皇の時期を中心とし、薬師寺の造営などに見られる文化である。
2. 日本最初の仏教文化であり、現在の奈良県にある飛鳥地方を中心に栄えた。
3. 貴族が日本の風土や生活に合わせた文化を生み出し、平安京を中心に栄えた。
4. 唐の文化の影響を強く受けた国際色豊かな文化であり、平城京を中心に栄えた。

問5　飛鳥時代、推古天皇の摂政であった聖徳太子は、中国を統一した隋の高度な制度や文化を取り入れるために使節を派遣しました。607年にこの使節（遣隋使）として中国へ渡った人物の名前として正しいものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 小野妹子
2. 鑑真
3. 中大兄皇子
4. 足利義満

問6　天智天皇の後継者争いに勝利して即位した天武天皇が、その後の政治において目指した国家のあり方として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 三重県公立入試 類似）

1. 武士が政治の表舞台に立ち、幕府を開いて軍事力を中心に統治する仕組み
2. 地方の豪族がそれぞれの土地を私有し、独立した権限を持つ封建制の導入
3. 有力な貴族が政治の実権を握り、天皇を補佐する摂関政治の確立
4. 天皇を中心とした強力な中央集権による律令国家の建設

問7　7世紀前半、聖徳太子（厩戸王）や蘇我氏が活躍した時期に栄え、日本で最初の本格的な仏教文化となったものを何というか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）

1. 国風文化
2. 天平文化
3. 飛鳥文化
4. 白鳳文化

問8　飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）は、仏教や儒教の教えを取り入れた「十七条の憲法」を制定しました。この法が制定された主な目的として最も適切なものはどれですか。（2019年 新潟県公立入試 類似）

1. 大宝律令の内容を補い、農民に対して厳しい罰則を設けて年貢を確実に徴収するため
2. 天皇の命令に従うことなど、政治に関わる役人の自覚を促し、国家の体制を整えるため
3. 遣隋使の派遣を中止し、日本独自の国風文化を発展させるための指針とするため
4. 最澄や空海が中国から持ち帰った新しい仏教を広め、地方の豪族を統制するため

問9　飛鳥時代において、従来の豪族を中心とした体制から脱却し、大王を中心とする国家構造への転換を目指した政治理念として、最も適切なものを選びなさい。（2026年 宮崎県公立入試 類似）

1. 地方豪族による分割統治
2. 武力統一による支配
3. 天皇中心の政治
4. 国民の権利に基づく政治

問10　7世紀に中国を統一し、律令と呼ばれる法体系に基づく統治制度を確立して、日本をはじめとする東アジア諸国の国づくりに決定的な影響を与えた帝国を選んでください。（2020年 徳島県公立入試 類似）

1. 漢
2. 隋
3. 唐
4. 宋

問11　7世紀初めに聖徳太子によって建立された寺院であり、世界最古の木造建築物群を有することで知られ、金堂には飛鳥文化を代表する釈迦三尊像が安置されている寺院はどれですか。（2026年 京都府公立入試 類似）

1. 唐招提寺
2. 東大寺
3. 法隆寺
4. 薬師寺

問12　聖徳太子が定めた規範の中で、仏教を篤く敬うこと（三宝を敬うこと）と、天皇の命令への絶対服従を並べて記した政治的な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 秋田県公立入試 類似）

1. 仏教による道徳心と天皇への忠誠心を結びつけることで、豪族たちの対立を抑え、天皇を中心とした国づくりを進めるため
2. 律令に基づいた厳しい刑罰を導入する前に、仏教の教えによって人々の心を安定させ、犯罪を減らすため
3. 仏教を日本の国教として定めることで、大陸の隋や唐と同じような宗教国家を作り、外国からの侵略を防ぐため
4. 仏教を深く信仰していた蘇我氏の独走を抑えるために、天皇の命令が宗教的な教えよりも優先されることを示すため

問13　663年の白村江の戦いにおいて、唐・新羅の連合軍に大敗した倭（日本）の政権が、大陸からの侵攻に備えて九州や瀬戸内沿岸で実施した防衛策として最も適切なものを選びなさい。（2024年 大分県公立入試 類似）

1. 博多湾の沿岸に石築地（元寇防塁）を築き、武士を動員した
2. 大宰府の北側に水城を築き、各地の要所に朝鮮式山城を造った
3. 大陸との交流を断絶するため、遣唐使の派遣を完全に停止した
4. 東北地方に多賀城を築き、蝦夷の反乱に備えて鎮守府を置いた

問14　7世紀の初め、聖徳太子（厩戸王）が推古天皇の摂政として政治を行っていた時期に、中国の進んだ制度や文化を取り入れるために派遣された使節を何といいますか。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. 遣唐使
2. 遣隋使
3. 日宋貿易船
4. 朝鮮通信使

答え合わせ・解説

問1	答え 4 廃藩置県	明治新政府は、まず1869年の「版籍奉還」で大名に土地（版）と人民（籍）を天皇に返還させましたが、旧藩主がそのまま知藩事として統治を続けたため、中央集権化は不十分でした。そこで1871年に「廃藩置県」を断行し、軍事力と行政権を完全に中央政府へ掌握させることで、全国を直接支配する体制を完成させました。公地公民制は古代律令国家の原則であり、地租改正は税制の改革を指します。
問2	答え 3 大陸の建築技術を取り入れた現存する世界最古の木造建築であり、仏教を政治に取り入れた古代国家形成期の文化を示している。	飛鳥時代、聖徳太子は仏教を篤く保護し、冠位十二階や十七条の憲法を制定して天皇中心の国家体制を整えようとしました。法隆寺はそのような背景の中で、仏教を中心とした国づくりを象徴する建築物として建立されました。ギリシャのパルテノン神殿の柱にも見られる「エンタシス」という中央が膨らんだ柱の形など、大陸との交流の跡が建築様式に反映されている点も、古代の国際的なつながりを示す重要な要素です。
問3	答え 2 白村江の戦いで敗れ、唐や新羅の侵攻に備えて九州に防人や水城を置いた	663年の白村江の戦いでの大敗後、当時の政権（天智天皇）は、唐や新羅が日本へ侵攻してくることを強く警戒しました。そのため、九州に防人を配備し、大宰府の北側に水城（土塁と溝による防衛施設）を築くなど、国土の防衛体制を急速に整えることとなりました。
問4	答え 2 日本最初の仏教文化であり、現在の奈良県にある飛鳥地方を中心に栄えた。	飛鳥時代、特に推古天皇の時代には現在の奈良県明日香村周辺（飛鳥）に政治の拠点が置かれていました。渡来人の技術を取り入れた寺院建築や仏像制作が盛んに行われ、仏教を中心とした独自の文化が形成されました。選択肢にある平城京や天平文化、平安京や国風文化は、より後世の時代の特徴です。
問5	答え 1 小野妹子	聖徳太子は、中国の「隋」に「遣隋使」を派遣して大陸の優れた文化や政治制度を学ぼうとしました。607年には小野妹子が使節として送られ、隋の皇帝である煬帝に国書を届けました。これ以前の時代のように中国の皇帝に臣下として仕えるのではなく、主権国家として交流を図ろうとした重要な出来事です。
問6	答え 4 天皇を中心とした強力な中央集権による律令国家の建設	壬申の乱に勝利して絶大な権力を手にした天武天皇は、それまでの豪族たちの勢力を抑え、天皇に権力を集中させることを目指しました。この方針は後の大宝律令の完成へとつながり、日本における法に基づく統治（律令国家）の基礎となりました。
問7	答え 3 飛鳥文化	聖徳太子が摂政を務めた推古天皇の時代を中心に、蘇我氏などの有力豪族が仏教を積極的に受け入れたことで形成された。大陸の技術や様式を直接的に取り入れ、寺院建築や仏像制作が盛んに行われた。
問8	答え 2 天皇の命令に従うことなど、政治に関わる役人の自覚を促し、国家の体制を整えるため	聖徳太子は、豪族たちが権力を争っていた状況を改善し、天皇を中心とした中央集権国家を築くことを目指しました。そのため、役人（官吏）に対して「和を以て貴しとなす」という儒教的な協調精神や、仏教を深く敬うこと、天皇の詔（みことのり）には必ず従うことといった、政治に携わる者としての道徳的な規範を示したのがこの法です。
問9	答え 3 天皇中心の政治	飛鳥時代には、聖徳太子（厩戸王）や中大兄皇子らによって、豪族中心の政治から大王（天皇）を中心とする政治機構への転換が目指されました。この理念に基づき、のちに公地公民の制や律令の制定などが進められることになります。「武力統一」や「国民の権利」といった考え方は当時の政治理念には当てはまりません。
問10	答え 3 唐	この帝国は、隋が短期間で滅びた後に中国を再統一し、約300年にわたって繁栄しました。日本は遣唐使を派遣して、その優れた政治制度や仏教文化、都市計画などを積極的に取り入れ、律令国家としての基盤を固めていきました。
問11	答え 3 法隆寺	聖徳太子（厩戸王）は推古天皇の摂政として、仏教を政治に取り入れることで国家の安定を図りました。その一環として建立されたのが法隆寺です。ここには止利仏師による釈迦三尊像など、当時の高度な金属加工技術や仏教信仰の広がりを示す貴重な文化財が数多く残されています。
問12	答え 1 仏教による道徳心と天皇への忠誠心を結びつけることで、豪族たちの対立を抑え、天皇を中心とした国づくりを進めるため	当時の日本は豪族同士の勢力争いが激しく、国家としてのまとまりに欠けていました。聖徳太子は、仏教という普遍的な教えを敬うことで個人の道徳観を養わせると同時に、天皇を国全体の最高権威として位置づけることで、私利私欲に走る豪族たちを統制し、天皇中心の中央集権体制の基礎を築こうとしました。
問13	答え 2 大宰府の北側に水城を築き、各地の要所に朝鮮式山城を造った	白村江の戦いで大敗を喫した倭の政権は、唐・新羅の連合軍が日本列島へ攻めてくることを恐れ、急ピッチで国防を整えました。中大兄皇子（天智天皇）は、亡命してきた百済の貴族の指導のもと、対馬や北九州から瀬戸内沿岸にかけて山城（朝鮮式山城）を築かせ、さらに九州の政治拠点である大宰府を守るために大規模な土塁と堀を持つ「水城（みずき）」を建設しました。また、防人（さきもり）を配置して沿岸の警備を強化しました。
問14	答え 2 遣隋使	聖徳太子は、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を築くため、当時の中国の王朝である隋に使節を送りました。これが遣隋使です。その後、中国の王朝が交代すると遣唐使が派遣されるようになりますが、小野妹子が派遣された時点では隋が中国を統一していました。